

茨城を舞台・題材にした作品

物語を育み彩るロケーション、いばらき。

豊かな自然、脈々と連なる歴史、未来…そして人。
多彩な表情を持つ茨城を舞台に、様々な作品が生まれています。

1 鹿島神宮 (鹿嶋市)

NHK BS時代劇 塚原ト伝



戦国時代に剣の聖地・鹿島に生まれ、幼少より鹿島中古流の太刀を学び、17歳で武者修行の旅に出て、生涯数多の真剣勝負や合戦に臨んで一度も負傷しなかったという伝説的な剣豪・塚原ト伝を描いた作品。鹿島神宮では、茨城ロケ開始にあわせ取材会が行われました。

- 出演/堺雅人、平岳大、栗山千明、京野ことみ、有森也実、本田博太郎、中村錦之助 ほか
- 放送/2011年
- 他の主なロケ地/つくばみらい市:ワープステーション江戸・自然散策の森、つくば市:羽成観音、坂東市:逆井城跡公園、稲敷市:霞ヶ浦湖畔

※原作/津本陽「塚原ト伝十二番勝負」(講談社文庫)



鹿島神宮
全国に約600社ある鹿島神社の総本社で、東国三社のひとつ。正月三日には60万人以上が参拝している。
鹿嶋市宮中2306-1
東関東道潮来ICから車で約15分
JR鹿島線鹿島神宮駅から約10分



4 羽黒神社 (筑西市)

映画 またいつか夏に。

筑西市の親類宅に預けられた少年のために、青年が真冬に夏祭りの大神輿を担ぎ出すため奔走する筑西市オールロケ作品。(沖縄国際映画祭出品作品)



- 出演/村上健志(フルーツポンチ)、小松悠太、鈴木ちなみ、松田百果、巨健太郎(フルーツポンチ)、山中崇敬(オスペンギン)、川口真五、黒沢かずこ(森三中)
- 監督/土屋哲彦
- 撮影/辻健司
- 主なロケ地/筑西市内各所



羽黒神社
劇中に登場する平成神輿が奉納されており、夏の話題まつりでは羽黒神社から市内を渡御します。
筑西市甲37
北関東道桜川筑西ICから約20分
JR水戸線下館駅から徒歩約10分



2 下妻駅 (下妻市)

映画 下妻物語

ロリータファッション命!のマイペース少女・桃子(深田恭子)は、田んぼだらけの茨城県下妻市から大好きなブランドのお店がある代官山まで、はるばる通っている。そこの洋服を買いたい一心で、某海外ブランドの“バッタもん”を売るというアプナイ商売に手を出す。ある日、それを買いたいと、特攻服&原チャリで爆走するヤンキー娘・イチゴ(土屋アンナ)が現れた。



- 出演/深田恭子、土屋アンナ
- 監督/中島哲也
- 撮影/阿藤正一
- 公開/2004年
- 他の主なロケ地/下妻市:市内各所、牛久市:牛久大仏



関東鉄道常総線 下妻駅
構内に下妻市観光協会が運営する観光案内所があり、イベント情報を入手できる。1913年(大正2年)常総鉄道開業と同時に設置。
茨城県下妻市下妻乙



5 蓮田 (土浦市)

映画 花蓮

土浦市の蓮田や筑波山などを舞台に、霞ヶ浦湖畔のハス農家を継ぐかどうか迷いつつ建築会社で働く若者の葛藤を描いた作品。



- 出演/三浦貴大、キタキマユ、浦井なお
- 監督/五藤利弘
- 撮影/道川昭如
- 公開/2012年
- 他の主なロケ地/土浦市内各所、阿見町内、つくば市:筑波山神社、つつじヶ丘駐車場

※原作/パトリック近藤「花蓮—パンコから来た女」(新風舎文庫)



蓮田
霞ヶ浦北岸には一面の蓮田が広がります。湖畔沿いに広がる蓮田は、7月下旬から8月上旬にかけて、白やピンクの大輪の花が咲き乱れ、多くのアマチュアカメラマンが訪れます。



3 筑波山 (つくば市)

TBS 看取りの医者 バイク母さんの往診日誌

つくば市を主な舞台に、訪問診療クリニックの院長・栗山みどり(大竹しのぶ)が、“在宅死”を選択した終末期の患者が最期まで幸せに生きられるよう手助けをしていく感動のストーリー。実際につくば市で訪問診療を行う先生の手記が原作。



- 出演/大竹しのぶ、貫地谷しほり、吹越満、遠藤久美子
- 放送/2011年
- 他の主なロケ地/つくば市:市内各所、水戸市:水戸赤十字病院、土浦市:こもれび公園、牛久市:牛久沼畔

※原作/平野国美「看取りの医者」(小学館刊)



筑波山
美しい姿から富士山とも対比され、“西の富士、東の筑波”と並び称されます。雅称は紫峰(しほほう)で、筑波嶺(つくばね)という異称も持っています。



6 オープンロケセット (水戸市)

映画 桜田門外ノ変

水戸浪士等による大老井伊直弼暗殺事件「桜田門外の変」を描く同名小説の映画化。襲撃シーンは、水戸市の千波湖畔に再現したオープンロケセットで撮影されました。



- 出演/大沢たかお、長谷川京子、伊武雅刀、北大路欣也
- 監督/佐藤純彌
- 撮影/川上皓市
- 公開/2010年
- 他の主なロケ地/高崎市:穂積家住宅、大子町:袋田の滝、常陸大宮市:古民家、日立市:久慈浜、城里町:那珂川、那珂市:茨城県民の森、水戸市:弘道館、茨城町:木村家住宅、かすみがうら市:セゴピアゴルフクラブ、行方市:大場家住宅、つくばみらい市:ワープステーション江戸、常総市:坂野家住宅

オープンロケセット・記念展示館
映画の撮影の機に、水戸市千波湖畔に建設されました。公開期間:平成25年3月末まで
水戸市千波町3080
常磐道水戸ICから車で約30分
JR常磐線水戸駅から徒歩約20分



その他の作品でも茨城が舞台に!

米 (かすみがうら市)

霞ヶ浦の美しい自然を背景に、当時の貧しい農漁村に暮らす人々の生活をリアルに描いた作品。国内外で数々の映画賞を受賞。

- 出演/江原真二郎、中村雅子
- 監督/今井正
- 撮影/中尾駿一郎
- 公開/1957年
- 主なロケ地/かすみがうら市

甦える大地 (鹿嶋市、神栖市)

荒涼とした鹿島の地を一大工業地帯に開発しようとする男たちの姿を、様々な人間模様を絡めながら描く力作。

- 出演/石原裕次郎、司葉子、三國連太郎
- 監督/中村登
- 撮影/金宇満司
- 公開/1971年
- 主なロケ地/鹿嶋市・神栖市:鹿島臨海工業地帯

さらば愛しき大地 (潮来市ほか)

農業と工業が、新旧渾然一体となってぶつかり合う鹿行地域が舞台の人間ドラマ。監督・脚本は、潮来市出身の柳町光男氏。

- 出演/根津基八、秋吉久美子
- 監督/柳町光男
- 撮影/田村正毅
- 公開/1982年
- 主なロケ地/鹿行地域各所

男はつらいよ 寅次郎真実一路 (龍ケ崎市ほか)

毎度おなじみ、美しい女性に恋をした寅さん。彼女の家が建つ牛久沼のほとりに足しげく通います。

- 出演/渥美清、大原麗子
- 監督/山田洋次
- 撮影/高羽哲夫
- 公開/1984年
- 主なロケ地/龍ヶ崎市:牛久沼

HAZAN (笠間市ほか)

下館出身で“陶聖”と称された板谷波山の半生を感動的につづる、オール茨城ロケ作品。波山邸のロケセットは、北山公園内に移築されている。

- 出演/榎本孝明、南果歩
- 監督/五十嵐匠
- 撮影/芦澤明子
- 公開/2003年
- 主なロケ地/笠間市:上市原国有林内ロケセット(北山公園内に移築)・旧畜産試験場跡地、筑西市:羽黒神社、常総市:坂野家住宅・弘経寺

恋するトマト (かすみがうら市ほか)

霞ヶ浦周辺に広がる田園地帯とフィリピンの農村で繰り広げられるラブストーリー。後継者不足など農業の抱える深刻なテーマを扱いながらも、雄大な風景に心洗われる感動作。

- 出演/大地康雄、ルビー・モレノ、藤岡弘
- 監督/南部英夫
- 撮影/小松原茂
- 公開/2005年
- 主なロケ地/かすみがうら市:霞ヶ浦湖畔(小津地区)・JA土浦佐賀支店ほか、大子町:袋田の滝、筑西市、つくば市、桜川市

夜のピクニック (水戸市ほか)

水戸一高の伝統行事「歩く会」をテーマに描かれた、高校生の青春物語。県民エキストラ延べ5,000人が参加したオール茨城ロケ作品。

- 出演/多部未華子、石田卓也
- 監督/長澤雅彦
- 撮影/小林基己
- 公開/2006年
- 主なロケ地/水戸市:水戸第一高等学校・備前堀・桜川沿い・秋成排水機場近くの遊歩道橋、鹿嶋市:下津海岸、ひたちなか市:那珂川沿い、那珂市:那珂西部工業団地内道路、那珂総合公園、茨城町:潮沼沿い、広浦小学校、東海村:東海南中学校

大洗にも星はふるなり (大洗町ほか)

憧れのマドンナからの手紙によって、クリスマス・イブに大洗に集まった男達が巻き起こすラブコメディ。

- 出演/山田孝之、戸田恵梨香、山本裕典、ムロツヨシ、小柳友
- 監督/福田雄一
- 撮影/中山光一
- 公開/2009年
- 主なロケ地/大洗町:大買海岸・大洗海岸・大洗灯台周辺・大洗公園駐車場、ひたちなか市:市内飲食店